

今週の
見どころ案内
掲載植物

現場にはこの表示
がしてあります。

バラ (バラ科)

5月9日から24日までローズフェスティバルを開催しています。バラ園では700品種のバラを植栽しており、広島にちなんだバラや、今日では見る機会が少なくなった初期のモダンローズなど、珍しいバラを見ることができます。美しい花や香りをお楽しみください。

展示会のご案内

① 展示資料館 (5/16~6/3)
趣味のボタニカルアート展

② 展示温室 (5/16~5/24)
ハーブ展

③ 屋外展示場 (5/20~5/24)
遅咲きクレマチス展



- ★花の進化園で見頃の花
- ルピナス
 - ハナツルボラン
 - ジギタリス
 - カルミア
 - シャクヤク
 - アグロステンマ
 - ハコネウツギ等

バラ'プチ・カスタード' (バラ科)

当園職員が作出したミニバラです。第19回国際香りのばら新品種コンクール(2025年度)ミニバラ部門で銅賞を受賞しました。

- ★大温室で見頃の花 (ビョウ) タコノキ (実)、アンズリウム、ナンヨウザクラ、ラッセリア、モンパノキ、ブーゲンビリア、タツカシャントリエリ、洋ラン各種(コチョウラン、シンビジウム、パフィオベディウム、カトシヤなど)、[カカオ、ソーセイノキ、バナナ各種、パパイヤ、コーヒーノキ(以上は実)]、ツンベルギア各種、ペニバナトケイソウ、メディナラ各種、パキスタスルテア、ロテカミリコイデス

トチノキ (ムクロジ科)
上を見上げると円錐状でクリーム色の花が咲いています。種子はとち餅の原料にも利用されます。

カルミア 'ファスカータ'

キンリョウヘン (ラン科)
中国南部や台湾が原産です。花がミツバチを誘引するのでミツバチ蘭とも呼ばれます。

エゴノキ
シロバナムシヨケギク (キク科)
古くは、蚊取り線香の原料として乾燥させた頭花が用いられました。地中海沿岸(バルカン半島)原産で、「除虫菊」とも呼ばれます。